

2022年(令和4年)2月1日



さがみはら市議会だより

No.216

編集・発行：相模原市議会 電話 042 (769) 9803
〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ <https://www.sagamihara-shigikai.jp/>

※無断転載・転用は
お断りします。



開かれた議会を
目指して
一歩ずつ
着実に。
議会改革は続く...

議員一丸となって
議会改革に
取り組んでいるよ。
詳しくは2面で
特集するよ!



さがみん

TOPICS



主な議案の概要
特集【議会改革に取り
組んでいます!】 2



代表質問
5会派の代表により行われた
質問を分かりやすく紹介
令和4年度市政運営と
予算編成方針は 3



一般質問
市政全般に対して行われた
質問を分かりやすく紹介 4
5
6



委員会の審査
主な議案の審議結果
市議会紹介ポスター
デザイン決定 7



常任委員会
活動レポート 8

12月定例会議

まち・ひと・しごと創生基金条例や 新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算など 30件の議案を可決・同意

12月定例会議では、少子化対策や雇用促進対策、中山間地域対策の取組をより一層推進するための基金を設置する「まち・ひと・しごと創生基金条例」が提出され、設置の背景や、基金の活用等について質疑等がなされました。

また、令和4年度の市政運営の基本的な考え方や予算編成方針について、質問がなされました。そのほか、新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種に要する費用や、子育て世帯を支援する臨時特別給付金の支給を開始するための費用等を計上した補正予算が提出され、スケジュール等について質疑等がなされました。

令和4年定例会 開会会議開催【1/12】

令和3年度一般会計補正予算(第10号) 補正額：173億8,500万円

1月12日に令和4年相模原市議会定例会開会会議が開催され、12月23日までの346日間を会期とする定例会がスタートしました。

本会議では、子育て世帯や市民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業や、本市独自の就学奨励金交付世帯子ども応援給付金事業等に要する経費を計上した補正予算が提出され、民生委員会及び市民文教委員会に付託されました。各委員会での審査の後、本会議において賛成総員で可決されました。 ※審議結果は7面に掲載しています。

その他詳細は、
市議会ホームページを
ご覧ください。



3月定例会議のお知らせ

3月定例会議の予定は、次のとおりです。
本会議・委員会は、午前9時30分から開会する予定です。

また、予算特別委員会の各分科会は、それぞれ同日の委員会終了後に開会される予定です。ただし、各委員会の審査の状況により、翌日以降の開会となることがあります。

- 2月 9日(水) 議会運営委員会
- 15日(火) 本会議(提案説明)
- 24日(木) 本会議(代表質問・個人質疑)
- 25日(金) 本会議(代表質問・個人質疑)
- 3月 1日(火) <本会議終了後>
予算特別委員会
総務委員会
予算特別委員会総務分科会
- 2日(水) 環境経済委員会
予算特別委員会環境経済分科会
- 3日(木) 民生委員会
予算特別委員会民生分科会

- 4日(金) 建設委員会
予算特別委員会建設分科会
- 7日(月) 市民文教委員会
予算特別委員会市民文教分科会
- 16日(水) 予算特別委員会
- 18日(金) 本会議(一般質問)
- 22日(火) 本会議(一般質問)
- 23日(水) 本会議(一般質問)
- 24日(木) 本会議(一般質問)
- 25日(金) 本会議(委員長報告、採決)
<本会議終了後>
議会運営委員会

3月定例会議紹介ポスターデザイン



制作協力
女子美術大学 デザインルーム

相模原市議会の詳しい情報は

市議会ホームページ・フェイスブック・インスタグラムでもご覧になれます。
本会議・委員会のインターネット放映をご覧になったり、会議録が検索できます。
ホームページ <https://www.sagamihara-shigikai.jp/> 相模原市議会



「いいね!」してね!!

「フォロー」してね!!

12月定例会議

主な議案の概要

まち・ひと・しごと創生基金条例

まち・ひと・しごと創生に関する施策についての基本的な計画の推進を図る事業の財源とするため、「まち・ひと・しごと創生基金」を設置する。

道路構造条例の一部改正

交通安全施設に係る規定の改正、歩行者利便増進道路の構造の基準に係る規定の追加をする。

指定管理者の指定

・市立市民・大学交流センター

公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアムを指定する。指定の期間は令和4年4月1日から令和9年3月31日までとする。

・市立清新デイサービスセンター

社会福祉法人智泉会を指定する。指定の期間は令和4年4月1日から令和7年3月31日までとする。

・市立星が丘デイサービスセンター

社会福祉法人上溝緑寿会を指定する。指定の期間は令和4年4月1日から令和7年3月31日までとする。

・市立古淵デイサービスセンター

社会福祉法人たけのうち福祉会を指定する。指定の期間は令和4年4月1日から令和7年3月31日までとする。

・市立環境情報センター

三菱電機ライフサービス株式会社を指定する。指定の期間は令和4年4月1日から令和9年3月31日までとする。

令和3年度一般会計補正予算(第7号)

補正額：17億1,900万円

新型コロナウイルスワクチン接種事業に要する経費、職員構成の変動や時間外勤務時間の増減等に伴う職員給与費を計上する。

令和3年度一般会計補正予算(第8号)

補正額：51億2,400万円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業や小中学校校舎改造事業等に係る経費を計上するとともに、繰越明許費の設定や債務負担行為の追加等を行う。

令和3年度一般会計補正予算(第9号)

補正額：54億100万円

子育て世帯への臨時特別給付金事業、マイナンバーカードの普及促進や年末年始に新型コロナウイルス感染症に係る診療・検査を実施する医療機関等への支援に要する経費を計上する。

その他詳細は、市議会ホームページをご覧ください。



特集

議会改革に取り組んでいます!

議会改革について

市議会基本条例(抜粋)

(基本理念)
第2条 市議会は、地方分権の進展に的確に対応する議会を目指し、真の地方自治の実現に取り組むことを基本理念とします。
(基本方針)
第3条 市議会は、前条の基本理念にのっとり、次に掲げる事項を基本方針とします。
(1)二元代表制の一翼を担う議事機関として、その機能を最大限に発揮すること。
(2)市政に関する情報を積極的に公開し、市民に分かりやすく、開かれた議会の運営に努めること。
(議会改革)
第22条 市議会は、社会情勢その他の変化に迅速かつ適切に対応するため、議会の改革に不断に取り組むよう努めるものとします。



相模原市議会では、市議会基本条例で定めている基本理念や基本方針の下で、様々な改革に取り組んでいます。

これまでの取組からピックアップ

一会期制の導入(平成26年3月~)

議会を常に活動できる状態にし、災害時や緊急的な行政課題に迅速に対応できるよう、従前は年4回に分かれていた定例会の会期を1月から12月までの年1回に

市議会だよりのリニューアル(平成30年8月~)

誰にでも分かりやすく、親しみやすい市議会だよりを目指し、紙面全体のデザインを変更したほか、掲載する内容を絞り込み、写真を多く使用した紙面に



選択制一問一答制の導入(平成25年12月~)

議会での議論の活性化と市民により分かりやすい質疑とするため、本会議の一般質問の方式について、質問と答弁をそれぞれ一括で行う従来の方式のほかに、新たに、一問一答による方式と、併用による方式(1問目を一括で行い、2問目以降を一問一答で行う。)の選択が可能に

市議会SNSアカウントの開設(平成26年1月~)

開かれた議会を目指し、議会の日程や取組等の情報をタイムリーに伝えるために、Facebookは平成26年1月から、Instagramは令和2年11月から開設

今年度実施した取組について紹介するね。また、今年度は、議会改革検討会と議会ICT運用検討会を設置して、検討しているよ。

今年度の新たな取組からピックアップ

市議会会議規則の改正

- 多様な人材の議会への参画を促進する環境整備を図る観点から、次の点を改正
● 会議の欠席事由に「育児」「看護」「介護」等を追加
● 出産に係る欠席期間を「出産予定日の8週間前から出産後8週間を経過する日までの範囲内」と明文化
行政手続等において原則として押印を廃止する政府の政策動向を踏まえ、次の点を改正
● 請願書・陳情書における押印の見直し

議会のICT化の推進

9月定例会議から、2in1パソコン端末の活用により、本会議及び常任委員会におけるペーパーレス化の試行運用を開始



市議会基本条例の改正

議員によるパワーハラスメント事案の発生を受け、再発防止等を図るため、議員の地位を利用した嫌がらせ等の行為を厳に慎む規定や、政治倫理に反する事実があるとの疑いを持たれた時の議員の説明責任に係る規定、政治倫理に係る問題を把握した時の市議会の対応に係る規定を追加



議会改革検討会の様子

議会ICT運用検討会の様子



今後の実現を目指して、現在、様々な取組について協議をしているよ。これからも議会改革を継続していくよ!



代表質問

5会派による代表質問の要点をピックアップしました。詳しい内容については、市議会ホームページや議会中継(録画)などをご覧ください。

【代表質問を行った議員】
 <11月22日>
 中村 昌治(自 民 党)
 臼井 貴彦(市民民主)
 西家 克己(公 明 党)
 <11月24日>
 今宮 祐貴(日本共産党)
 長谷川くみ子(風 爽)



令和4年度市政運営と 予算編成方針は

Q 市政運営の基本的な考え方(※1)で定めた重点的に取り組む分野(※2)における「3つのテーマ」の考え方は。

市長 人口減少、少子高齢化が進行する中においても将来にわたり市民が安心して暮らせる社会を実現するため、子育て環境の充実、安定した雇用の確保、定住促進等の分野横断的な観点から取り組むものとして、地方創生の視点も踏まえ、定めたものである。

Q 予算編成方針の基本的な考え方は。

市長 「行財政構造改革プラン」や「市政運営の基本的な考え方」を踏まえ、収支均衡を図る中で、総合計画で描く本市の将来像の実現に向けた少子化対策、雇用促進対策、中山間地域対策の推進に資する経費等についても計上していく。

Q 令和4年度収支の見通しは。

市長 新型コロナウイルス感染症の拡大による影響から一定程度の回復が期待されるため、市税が増収見込みである一方、歳出は社会保障関連経費の増加が引き続き見込まれること等から、約22億円の財源不足が見込まれる。今後、歳入歳出の更なる精査を行う中で、収支均衡を図っていく。

Q 縮小された予算の復活等、学校関連予算の考え方は。

市長 本年度は、マイナスシーリングやコロナ禍の影響で、校外で行う体験活動の機会が制限されたものの、工夫を講じながら教育活動を展開しているものと承知している。来年度も、教育委員会と連携を図りながら、児童生徒の学びを支える予算編成に努めていく。

行財政構造改革プラン説明会 市民意見や今後は

Q 説明会で寄せられた主な意見とプランへの反映は。

市長 公共施設の見直しや、扶助費に係る取組等に関する意見をいただいております。今後の市政運営に係る貴重な意見として受け止め、行財政構造改革に取り組んでいく。

Q 市長の感想と、対話できる説明会を更に増やす考えは。

市長 改革の先にある本市が目指す姿等、市民に理解いただきたい内容をお伝えできていると考えています。今後も、市政運営の中で行われる市民説明や対話の場等も含め、様々な機会を捉え、理解を深めていただけるよう努めていく。



行財政構造改革プラン説明会
(令和3年11月22日相模原市民会館にて)

新型コロナウイルス感染症対策 後遺症対応や今後の備えは

Q 後遺症の把握や支援等は。

市長 市の新型コロナウイルス感染症相談センターで相談を受け、後遺症の診療を行っている医療機関等を案内している。今後は、療養解除後の方を対象に、後遺症に係るアンケートを実施し、その結果を踏まえ、必要な対応を検討していく。

Q 第6波を想定した備えは。

市長 感染者発生の際には連絡が取れる体制を構築し、更なる病床確保や患者の転院搬送支援等を行うほか、自宅療養者支援として往診やオンライン診療を行う医療機関等の拡充や、県による配食サービス開始までの市独自の食料支援を進めていく。

Q ワクチンの3回目接種に向けた予約体制の準備は。

市長 集団接種について日時や会場を市が指定する方式を導入するほか、インターネット予約が困難な方への予約支援や日にちを分けた接種券の発送等、円滑な受付体制を整えていく。



ワクチン3回目接種
日時・会場指定方式希望調査票

指定管理者の指定 制度の見直しと今後の運営は

Q 今回の指定管理者の募集や選考等に当たり、改善した点は。

市長 「指定管理者制度運用ガイドライン」(※3)を策定し、選考における評価基準の明確化や、必要に応じた「サウンディング型市場調査」(※4)等の実施、仕様の見直し等の改善に取り組み、多くの団体が参入しやすい環境の整備に努めた。

Q 指定管理者の変更による環境情報センターの機能強化は。

市長 候補団体は、事業計画において、環境の専門知識を有するコンサルタントの活用、体験・参加型の環境学習の重視や、スマートフォンアプリを利用した新しい企画の実施等を提案しており、一層の機能強化が図られるものと考えている。



環境情報センター外観

Q 市立高齢者デイサービスセンター3施設の今後の方向性は。

市長 平成9年度の開設当時の市内施設数は13施設であったが、令和3年10月時点で253施設と大幅に増えており、公の施設としての設置意義を含め施設の在り方を見直すこととしている。

用語解説

※1 市政運営の基本的な考え方

総合計画基本構想に掲げる将来像「潤いと活力に満ち 笑顔と希望があふれるまち さがみはら」の実現に向けた取組を進めるため、令和4年度の市政運営の方針を示したもの

※2 重点的に取り組む分野

総合計画における47の施策分野のうち、分野横断的に取り組む3つのテーマ(少子化対策、雇用促進対策、中山間地域対策)の推進に特に資する施策分野のこと。

※3 指定管理者制度運用ガイドライン

指定管理者制度の運用方針を明確にし、公の施設における市民サービスの向上を図ることを目的として、令和3年5月に策定したもの

※4 サウンディング型市場調査

公民連携による事業の構築や見直しの検討に当たり、庁内検討では把握することが難しい市場性の有無や民間のアイデア等を聴取するため、民間事業者等と直接対話を行うもの

12月定例会

質

市政全般にわ
ポイントを

議案以外
に関する
一般質問



おりかまさはる
折笠 正治
(自民党)

Q アーバンスポーツ(※)の推進を通じた新たな本市の文化創出は

市長 若者文化をまちづくりに生かすことは、まちのにぎわい創出に重要と認識している。現在の機運の高まりを一過性のものにせず、継続的な取組が地域活性化につながると考える。

Q 学校給食費の徴収方法の変更検討内容と今後のスケジュールは

教育長 現在は学校ごとに行っている給食費の徴収や支払い等を、令和5年4月から教育委員会が一括して行うとともに、徴収方法を現金から口座振替等に変更したいと考えている。

その他の質問 本市における自殺対策など

※アーバンスポーツ BMXやスケートボード等、広い場所を必要としない、個人が気軽に始められる等の理由で、都市住民が参加しやすいスポーツ。市内には小山公園内にニュースポーツ広場がある。



本市を訪れるサイクリストの様子

※サイクルサポートステーション 駐輪、休憩場所、トイレ、工具の貸出し等、安全で快適なサイクリングのための施設。本市では「サイクルツーリズムの推進」として環境整備に段階的に取り組むこととしている。



おかもとこうそう
岡本 浩三
(公明党)

Q 令和元年東日本台風での大雨あふれた新堀用水路(※)の対策は

市長 あふれた原因は相模川からの逆流と水路側壁の高さ不足で、相模原用水組合連合会に対し、状況に応じた水門の吐出口の開閉をお願いするとともに、水路側壁の高増し工事を実施した。

Q ヤングケアラーの早期発見・支援学校現場での専門家の状況は

教育長 教育C o(※)は学校に出向いてカウンセリングや教職員と支援方法の確認等を行い、S S W(※)は児童生徒の福祉的な課題を早期に発見し、家庭訪問等の必要な支援を行っている。

その他の質問 デジタル活用/学校会計など

※新堀用水路 中央区水郷田名にあり、江戸時代末期に、水田開発のため相模川の水を引き入れて作られた農業用水路。烏山用水ともいう。
※教育C o 青少年教育カウンセラー(教育現場における心理の専門家で、本市では65名配置している。)
※S S W スクールソーシャルワーカー(教育現場における福祉の専門家、本市では7名配置している。)



相模大野ステーションピアノ事業の様子



おおやぎさとし
大八木 聡
(自民党)

Q 適正な公文書管理の取組公文書監理官配置の成果は

市長 各所属における保管や分類の課題に対して公文書監理官が助言を行った結果、適切な廃棄が進む等の成果があり、管理状況の把握の改善に向けて、所属長を対象に研修を実施した。

Q サイクルサポートステーション(※)橋本駅周辺に設置の考えは

市長 駅周辺等への設置は、サイクリストに快適な走行を楽しんでいただける取組の一つと認識している。環境整備にはニーズ把握が必要のため、調査等について検討していく。

その他の質問 土舗装材による公園・街路等の除草対策など



たどころけんたろう
田所 健太郎
(日本共産党)

Q 駅周辺での悪質な客引き行為無くすための今後の取組は

市長 警察による「県迷惑行為防止条例」に基づく取り締まりが効果的と考える。市としては、より実効性のある対策を検討するため、警察署との定期的な情報交換の場を設定していく。

Q コロナ禍で苦しむ学生の把握大学等との連携や市独自策は

市長 食材支援会場でのアンケート等の結果を新たに共有する等、連携を図りながら、引き続き生活実態の把握を行うとともに、今後の支援の必要性について検討していく。

その他の質問 新型コロナウイルス感染症など



さくらい
桜井 はるな
(市民民主)

Q 相模大野ステーションピアノ事業(※)今年度の取組は

市長 桜のモニュメントが設置される3月に実施予定である。関係団体と協力しながら、相模大野ならではのピアノ事業を実施し、まちのにぎわい創出と魅力の向上に取り組んでいく。

Q 県からのコロナ抗原検査キット小学生への配布と活用状況は

教育長 本市の小学生に対しては、学校を通じて令和3年10月中旬までに配布されており、各小学校に確認したところ、12月1日現在で約170人の児童が使用したとの報告を受けている。

その他の質問 子どもの肥満など

※相模大野ステーションピアノ事業 令和2年12月に、南区の区制施行10周年事業として、期間限定で相模大野駅に演奏利用可能なグランドピアノを置き、設置中のクリスマスツリーと一体化したアート作品にした。



えのもとようすけ
榎本 揚助
(無所属)

Q コロナ感染の妊婦への入院支援市による専用病床等の確保は

市長 症状等を丁寧にお聞きし、かかりつけの産科医の意見も伺って入院が必要と判断した際には、速やかに地域の受入医療機関に入院できるよう、県と連携し体制を確保している。

Q DX(※)やデジタル化の流れの中で新聞購入費の精査の必要性は

市長 市政の円滑な運営のため、職員が幅広い情報を迅速に把握・共有し、職務に活用することが重要と認識しており、情報を効率的に取得できる媒体として新聞を購読している。

その他の質問 虐待により家での居場所を失った高校生等への支援など

※DX デジタルトランスフォーメーションの略称。デジタル技術の浸透によって人々の生活をより良いものへ変革すること。



あきもとじゅん
秋本 仁
(自民党)

Q リニア駅周辺の整備の状況ユニバーサルデザインの取り入れは

市長 現在、駅前広場や道路等の基盤配置について大規模事業評価の手続きを開始しているが、ユニバーサルデザインの考え方については、今後、詳細な設計を行う中で検討していく。

Q 義務教育学校になる鳥屋小中青和学園(※)を見本にした取組は

教育長 青和学園の取組を参考に、地域と連携した学習活動や学校運営協議会制度に取り組んでいく。現在、設立準備委員会で地域の力を生かした学校運営の在り方の検討を進めている。

その他の質問 北市民健康文化センターの改修など

※青和学園 青根地域と青野原地域の小中学校を再編し、令和2年4月1日に本市で初めて設置された義務教育学校で、1人の校長の下、9年間の一貫した教育を行っている。



なんば ひで き
南波 秀樹
(公明党)

Q 医療的ケア児や家族への支援
児童クラブでの看護師の配置は

市長 現在、児童クラブでは医療的ケアは行っていないが、看護師の配置について検討を行い、医療的ケアが実施できるよう、取組を進めていく。

Q 障がい児者を性被害から守る
本市の取組状況は

市長 職員が障害福祉サービス事業所を訪問し、児童の保護者へ研修を実施しているほか、保育所等に対する発達障害への理解を深めるための巡回訪問時に、性被害防止の説明もしている。

その他の質問 循環型社会の形成に向けてなど



の も と よ し み
野元 好美
(颯 爽)

Q 民間の藤野フットサル場建設計画
協働し全体で環境を守るには

市長 市民、事業者、市が協働する視点は重要と考えている。また、市全体で適正に事業が実施されるようパトロール等を行い、必要に応じ関係条例の見直し等の対応を図っていく。

Q 区役所とまちづくりセンター
協働拠点としての現状評価は

市長 区民会議やまちづくり会議等と連携を図り、各区・地域の個性や特徴を生かしたまちづくりを進めている。更なる推進のためには、区民等と対話を深める必要があると考えている。

その他の質問 SDGs 未来都市の取組など

議

般
問

たる、一般質問の
抜き出しました。

の市政全般
質問を
と言うんだよ。



議会中継(録画)



キャンプ座間住民避難訓練の様子(平成31年3月)



わた なべ と し あ き
渡部 俊明
(自民党)

Q 課題がある小田急多摩線延伸
事業を進める市の意気込みは

市長 収支採算性の確保や関係自治体との合意形成等、多くの課題がある。まずは一部返還地のまちづくりを着実に進め、関係自治体の本事業の優先度が高まるよう、取組を進めていく。

Q 通学路の安全・安心の確保
防犯カメラを設置する考えは

教育長 市としての設置はないが、自治会等で通学路に配慮し設置していただいている。プライバシー保護の観点から課題もあるため、先進事例を踏まえ、引き続き研究していく。

その他の質問 河川整備/納税の推進など



に し な み
仁科 なつ美
(市民民主)

Q キャンプ座間への住民避難訓練
平成31年実施の評価と今後は

市長 避難動線等を確認できた一方、通訳配置の必要性等の課題もあった。令和元年度以降は東日本台風やコロナ禍の影響により見送っているが、今後も在日米陸軍と調整していく。

Q 狂犬病予防注射の接種率
本市の推移について見解は

市長 令和2年度の接種率は76%で、近年はほぼ横ばいだが、85%であった平成21年度からは大きく減少しており、重要性について、様々な機会を通じて周知啓発に努めていく。

その他の質問 道路整備/民生委員など



消防団の訓練の様子

※特定空家等 そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態や、著しく衛生上有害となるおそれのある状態等があると認められる空家等のこと。
※学生消防団活動認証制度 消防団で活躍する学生が行った功績を市長が認証する制度。就職活動時に市から認証証明書の交付を受けて企業等に提出することで、社会貢献の実績をアピールすることができる。



お の ざ わ こ う い ち
小野沢 耕一
(自民党)

Q 津久井総合事務所周辺の施設
再編・再整備の取組状況は

市長 令和11年度の供用開始を目指して、施設の在り方の検討を進めている。今後は、市民や有識者の意見を伺いながら、来年度から令和6年度にかけて構想や計画の策定を行っていく。

Q 中山間地域医療の在り方検討
挙げた課題と今後の視点は

市長 高齢化等により通院が困難な方への対応等の課題が挙げられており、安心して医療を受けられる体制の構築や多職種による協働・連携の取組等、様々な視点から検討を行っていく。

その他の質問 津久井地域の幹線道路など



く ぼ た ひ ろ た か
久保田 浩孝
(公明党)

Q 管理不全の空き家の増加
所有者への対応と課題は

市長 特定空家等(※)所有者には2か月に1回程度訪問して改善を促し、その他所有者には現況写真を添付した通知等を送り意向を把握しているが、改善が図られにくいことが課題である。

Q 若年層の参加が少ない消防団
認証制度(※)の学生への周知は

市長 消防団活動への学生の参加は、消防団と学生、双方にとって意義がある。若年層の主な情報入手の手段であるSNSによる発信のほか、学園祭や各種イベントで周知していく。

その他の質問 市政運営など



こ い け よ し か ず
小池 義和
(市民民主)

Q 住宅の省エネルギー改修の促進
市民の断熱対策への補助は

市長 住宅改修時等の断熱化に加え、太陽光パネルや高効率空調の導入等により脱炭素化を実現するZEH(※)に対して、令和2年度より奨励金を交付している。

Q 寄附により設置した学校遊具
補修や更新等の判断主体は

教育長 寄附を受けて学校内に設置された施設は、市が所有し、学校が管理する教育財産となるが、原則、その補修や撤去、更新等は寄附者の意向を伺い、各学校が判断している。

その他の質問 市民の健康被害防止と安全な住宅環境を求めてなど



あ べ よ し ひ ろ
阿部 善博
(自民党)

Q 自治体における経済安全保障
現在の状況と市長の認識は

市長 安全保障の裾野が経済分野に拡大する中、国は経済安全保障の取組強化・推進のため、法制化を目指していることと承知しており、本市に求められる役割の情報収集を行っていく。

Q カーボンニュートラル(※)の実現へ
本市の産業への支援策は

市長 現在、省エネ設備等の導入事業者に経費の一部助成等を行っている。企業の成長につながる可能性もあるため、こうした支援の継続とともに、効果的な取組を検討していく。

その他の質問 DV等支援措置/アスベスト対策など

※ZEH ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの略称。太陽光発電等の再生可能エネルギーを導入することにより、年間のエネルギー消費量の収支をゼロにすることを旨とした住宅

※カーボンニュートラル 地球温暖化を防ぐため、二酸化炭素等の温室効果ガスの「排出量」から、森林等による「吸収量」を差し引いた値を実質ゼロにすること。

一般質問

12月定例会議



中学校給食のメニューの一例



くろはら ゆたか
栗原大
(市民民主)

持続可能な行財政運営に向け本市独自の経済対策の考えは

市長 市民が活力を持ち、活発な経済活動を持続することは、経済的な好循環を生み出すと認識しているため、市の個性を生かす取組等を進め、安定的な行政サービスを維持していく。

台風で被害を受けた串川の護岸中開戸上橋の橋台への影響は

市長 護岸が崩落した状態のままでは、今後、増水時等において、中開戸上橋の橋台等にも影響を及ぼすおそれもあることから、早期の護岸復旧について、改めて県へ要請していく。



まつなが ちかこ
松永千賀子
(日本共産党)

市内基地での機能強化を懸念市民の安全、安心への見解は

市長 まちづくりや環境、平穏な暮らしに影響が生じないように、周辺住民等に不安を与えるような訓練を行わないこと等について、引き続き国・米軍に適切な対応を要請していく。

プラン(*)で示した児童館の見直し対象の3館と効果額の根拠は

市長 見直し効果額の積算において3館と想定したもので、具体的に決めたものではない。効果額は、9館の年間管理運営費用から平均額を算出し、3館の場合の4年間分の費用を積算した。

その他の質問 大規模事業評価など

※プラン 令和3年4月に策定された行財政構造改革プランのこと。プランでは、1小学校区に複数ある児童館9館を見直し対象とし、うち3館を廃止した場合の見直し効果額を試算している。



いがらし ちよ
五十嵐千代
(颯爽)

今後の中学校給食実施方針案の検討体制は

教育長 市民や学識経験者、学校長等で構成する組織の立ち上げを検討しているほか、庁内の体制についても、充実を図る必要があると考えている。

デジタル化による変革デマンドドリブン(*)徹底の考えは

市長 真の意味での自治体DX(*)を推進するには、市民ニーズを的確に捉え、市民の目線から、行政サービスの利便の向上に資する業務の効率化・改善等を進める姿勢が重要と考える。

その他の質問 多文化共生のまちづくりなど

※デマンドドリブン 利用する側の要求に基づいて動作するモノやサービスの仕組み、又は利用する側の要求に基づいてモノやサービスを組み立てようとする考え方
※自治体DX デジタル技術を活用して行政サービスを変革すること。DXはデジタルトランスフォーメーションの略称



おおさき ひではる
大崎秀治
(公明党)

大災害に備えて防災ガイドブック今後の活用や周知の考えは

市長 広報紙へ特集記事を掲載して更なる周知を図るとともに、地域の防災講座等での活用や、教育委員会と連携し、中学校への教材としての提供等についても検討していく。

コロナ禍での文化・芸術分野人材育成や活動支援の考えは

市長 これまでも、新しい生活様式に即した活動継続の支援や発表の場の確保等に取り組んでおり、今後も多様な文化や芸術をはじめ、心の豊かさを育む機会を作れるよう、支援していく。

その他の質問 東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーなど



かね こときお
金子豊貴男
(市民民主)

介護保険制度が導入され20年創設時からの状況の変化は

市長 本市の高齢者人口は2.8倍の約18万7,000人で、高齢化率は2.3倍の約26%、要介護・要支援認定者は5.1倍の約3万5,000人、保険料基準額は2.1倍の月額6,000円となっている。

米軍オスプレイが本市上空を飛行実態把握と対応は

市長 令和2年10月以降、国からの情報提供が十分に把握できていない。運用を可能な限り明らかにすることや、安全性の確保に万全を期すこと等を、今後とも国に求めていく。

その他の質問 小田急線で多発する人身事故と対策など



すだ たけし
須田毅
(自民党)

市場調査(*)での提案を受けて銀河アリーナ単独による運営は

市長 現在、淵野辺公園の一体的な管理により、効果的・効率的な運営ができ、利便性向上につながっていると認識しているが、調査での提案も踏まえ、今後の在り方を検討していく。

工事で寸断中の公共歩廊グリーンホールへの案内の工夫は

市長 大規模公演の際は、誘導員を配置し、安全確保を図っている。今後も、周辺に掲示している案内図の工夫とともに、事業主と公共歩廊の早期開通について協議していく。

その他の質問 (仮称)相模大野4丁目計画など



相模女子大学グリーンホール外観

※サウンディング型市場調査 3面の用語解説を参照。銀河アリーナについては、独立採算等、市の負担を伴わない運営可能性について調査した。

詳しい内容については、市議会ホームページや議会中継(録画)をご覧ください。



陳情の審議結果

不採択

- ▷後期高齢者医療保険の窓口負担を2割に引き上げる改正法の実施中止を求めることについて
- ▷介護施設の人員配置基準等の引き上げについて
- ▷安全・安心の医療・介護・福祉を実現し国民のいのちと健康を守ることにについて
- ▷精神保健福祉の改善について
- ▷マスク着用のデメリットに関する調査を市に求めることについて

- ▷マスク着用免除カードの作成及び配布とその周知を求めることについて
- ▷未成年者への新型コロナワクチン接種の必要性に関する調査を市に求めることについて
- ▷国に私学助成の拡充を求めることについて
- ▷神奈川県に私学助成の拡充を求めることについて
- ▷JR橋本駅周辺を景観形成重点地区に指定するよう市議会として働きかけることについて

継続審査

- ▷沖縄県辺野古の米軍基地建設に、沖縄戦戦没者の遺骨を含む土砂を使用しないことを国に求めることについて

委員会の審査

上程された議案及び陳情は、所管の委員会に付託され、細部にわたり審査されました。主な条例等に関する質問事項は、次のとおりです。

総務委員会

まち・ひと・しごと創生基金条例

- 企業版ふるさと納税等の寄附金を積み立てる基金を設置することによる効果
- 企業が寄附をしたいと思うような魅力的な事業の検討
- 相模原市のPRにつなげるための基金の広報活動

【賛成総員により可決】

民生委員会

令和3年度一般会計補正予算(第7号)所管部分 ※新型コロナウイルスワクチン接種事業に関して

- 1・2回目のワクチン接種予約における課題と改善策
- 集団接種の会場や日時を指定する「指定方式」導入に係る希望調査の概要と対象者数
- ワクチンの副反応に関する相談への対応

【賛成総員により可決】

環境経済委員会

令和3年度一般会計補正予算(第8号)所管部分 ※緑地等維持管理費、公園等維持管理費に関して

- 市内のナラ枯れ被害の把握状況と近隣市との連携
- 補正予算で実施するナラ枯れ被害対策と今後の予定

【賛成総員により可決】

建設委員会

道路構造条例の一部改正

- 自動運転車の運行を補助する施設の他自治体の設置事例と設置によるメリット
- にぎわいのある道路空間の構築を目的とした「歩行者利便増進道路」の市内候補地

【賛成総員により可決】

市民文教委員会

指定管理者の指定(市立市民・大学交流センター)

- 今回の選考に当たり、重視した点や工夫した点
- これまでの運営における課題と今後の解決策
- シェアードオフィス利用率向上のための取組

【賛成総員により可決】



令和3年12月定例会議(主な議案)・令和4年開会会議審議結果

凡例：○…賛成、×…反対 議案に対する反対討論が行われたものに☒を付記しています。

議案番号	議案	自民党	市民民主党	公明党	日本共産党	颯爽	無所属議員A	無所属議員B	議決結果
令和3年12月定例会議 市長提出議案									
第96号	まち・ひと・しごと創生基金条例								
101号	道路構造条例の一部改正								
107号	指定管理者の指定(市立市民・大学交流センター)								
110号	指定管理者の指定(市立清新デイサービスセンター)								
111号	指定管理者の指定(市立星が丘デイサービスセンター)	○	○	○	○	○	○	○	可決
112号	指定管理者の指定(市立古淵デイサービスセンター)								
114号	指定管理者の指定(市立環境情報センター)								
117号	令和3年度一般会計補正予算(第7号)								
118号	令和3年度一般会計補正予算(第8号)								
122号	一般職の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正	○	○	○	×☒	×	×	○	可決
123号	市長等常勤の特別職の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	×	×	可決
124号	令和3年度一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	×	○	○	可決
令和3年12月定例会議 議員提出議案									
第10号	市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	×	×	可決
令和4年開会会議 市長提出議案									
第1号	令和3年度一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	可決

※12月定例会議のその他の議案17件については、全会一致で可決・同意しました。詳細は市議会ホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

議会内会派の構成

(議員の氏名は50音順、()内は略称)

自由民主党相模原市議団(自民党)	15人
秋本 仁 阿部 善博 大槻 和弘 大八木 聡	
小野 弘 小野沢耕一 折笠 正治 佐藤 尚史	
須田 毅 寺田 弘子 中村 昌治 服部 裕明	
布施 初子 古内 明 渡部 俊明	
市民民主クラブ(市民民主)	13人
石川 達 臼井 貴彦 大沢 洋子 小田 貴久	
金子豊貴男 栗原 大 小池 義和 桜井はるな	
鈴木 秀成 関根雅吾郎 仁科なつ美 三須城太郎	
森 繁之	
公明党相模原市議団(公明党)	8人
後田 博美 大崎 秀治 岡本 浩三 加藤 明德	
久保田浩孝 中村 忠辰 南波 秀樹 西家 克己	
日本共産党相模原市議団(日本共産党)	4人
今宮 祐貴 田所健太郎 羽生田 学 松永千賀子	
颯爽の会(颯爽)	3人
五十嵐千代 野元 好美 長谷川くみ子	
会派に属していない議員(無所属)	
榎本 揚助(無所属議員A) 鈴木 晃地(無所属議員B)	

市議会紹介ポスターデザインが決定



相模原市議会では、市民の皆様々に議会への関心を持っていただけるよう、ポスターを制作し、区役所やまちづくりセンター、公民館等の市内公共施設に掲出しています。今回も、女子美術大学にデザインを委託し、広報委員による厳正なる審査を経て、令和3年12月定例会議から令和4年9月定例会議まで、4定例会議分のデザインを決定しました。

テーマは「チェック! 相模原のまちのこと」

李紫雲さん

令和3年12月 定例会議

テーマは「スマホで議会中継を見よう!」

寺尾光葉さん

令和4年3月 定例会議

テーマは「心ひかれる相模原」

市林佳奈さん

令和4年6月 定例会議

テーマは「議会傍聴中」

深石茶香さん

令和4年9月 定例会議

※ポスターはプレゼンテーション時のものです。実際の日程等とは異なります。

SAGAMIHARA CITY COUNCIL

令和3年度常任委員会 活動レポート



常任委員会とは

議会で審議する議案を、いくつかの部門に分けて詳しく審査するのが「委員会」で、相模原市議会では常に5つの委員会(常任委員会)を設置しているんだよ。
今回は次の3つの委員会について、令和3年度に主にどんなことが話し合われたかを紹介するよ。

- 1 **総務委員会**
行政運営一般、シティプロモーション、財政、税金、災害対策、消防等の分野を審査
- 2 **民生委員会**
社会福祉、子育て支援、保健衛生等の分野を審査
- 3 **環境経済委員会**
産業、環境保全、公園、清掃等の分野を審査

総務委員会

行財政構造改革プランの市民説明の在り方や、負担付き寄附の受納等について審査

6月定例会議では、行財政構造改革プランに係る市民への説明会の開催の在り方や、周知用パンフレットの内容等について質疑を行った。

9月定例会議では、峯の薬師観光便所の改修に係る負担付き寄附の受納について、寄附者へ感謝の意を示すとともに、シビックプライド醸成にもつながる観光資源のPR等について質疑を行った。



令和3年6月4日の委員会の様子 行財政構造改革プランのパンフレット



環境経済委員会

市内経済を活性化するための経済対策事業等について審査

9月定例会議では、コロナ禍で落ち込んだ消費や売り上げの回復を図るために商店街等へ補助金を交付する事業や、市内在住・在勤者のテレワークを推進し、市内宿泊施設の利用促進を図る事業に要する経費について質疑を行った。

12月定例会議では、感染症対策支援AIロボットを本庁舎1階等に設置するとともに、市内企業が開発したロボットの実績等をパネル展示してPRする事業等について質疑を行った。



令和3年11月29日の委員会の様子



本庁舎1階で実証していた感染症対策支援AIロボット

民生委員会

新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算や、公衆浴場法施行条例の一部改正等について審査

6月定例会議では、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯へ給付金を支給する事業や、ワクチン接種体制の強化に必要な経費等について、様々な視点から質疑を行った。

9月定例会議では、市内の公衆浴場における混浴制限年齢を「おおむね7歳以上」に引き下げることの市民等への周知方法等について質疑を行った。



令和3年9月8日の委員会の様子



公衆浴場の混浴制限年齢の引き下げに関するお知らせ

麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業に関する調査特別委員会

本委員会では、これまでに引き続き、下記の内容について協議を行った。

- 令和3年**
- 11月10日 今後の進め方について
 - 11月24日 今後の進め方について
 - 12月 3日 今後の進め方について
 - 12月20日 集中審議
- 令和4年**
- 1月 18日 今後の進め方について

相模原市議会史の情報をホームページに掲載!

相模原市議会では、明治22年から昭和54年3月までの議会の活動を「相模原市議会史」としてまとめ、平成3年から平成8年にかけて5巻刊行しました。

これらは市内の図書館等でご覧いただけますが、より身近に感じていただけるよう、市議会ホームページにおいて、議会史の特色や目次等を紹介するページを新たに作成しました。

今後も紹介内容の充実を図っていく予定ですので、ぜひご覧ください。



議会史ページ



さがみはらLOVE フォトギャラリー

「境川の野鳥」

(緑区 宮上小学校付近)
緑区 天野 高紀さん

冬になると、葉が落ちた枝にとまる可愛い野鳥の姿が多く見られます。寒い中での楽しいひとときです。

写真を募集しています! フォトギャラリーとしてさがみはら市議会だよりに掲載する写真を随時募集しています。

応募方法 Eメールか郵送で、住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を書いて、政策調査課 (Eメール seisakuchousa@city.sagamihara.kanagawa.jp) へ 〒252-5277 中央区中央2-11-15 電話 042-769-9803)へ

注意事項
○応募者本人が相模原市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないものに限ります。
○Eメールの場合、1通の容量は11MB以内で送ってください。
○採用された方には連絡を差し上げます。なお、ご応募いただいた写真やデータ等は返却しません。
○肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには相模原市議会は一切の責任を負いません。
○掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、相模原市議会がホームページ等で使用することができます。

相模原市議会の詳しい情報はコチラから → [相模原市議会](#)

※この市議会だよりは17万5,400部作成し、1部当たりの単価は7.92円です。
また、古紙配合率70%以上再生紙を使用し、ユニバーサルデザインの視点を持って取り組んでいます。

